

第40回米軍経ヶ岬通信所の設置に係る安全・安心対策連絡会の概要

- 開催日時 令和6年11月25日(月) 1430～1530
- 場 所 京丹後市京丹後庁舎2階会議室
- 出席者 【京丹後市】副市長
【京都府】総務部副部長
丹後広域振興局地域連携・振興部長(丹後広域振興局長代理)
【京都府警察本部】警備部理事官(警備第一課長代理)
【京丹後警察署】警備課長(京丹後警察署長代理)
【地域住民代表】京丹後市防犯委員会会長
京丹後市交通安全指導員会会長
京丹後市袖志区、尾和区各区長
【米軍経ヶ岬通信所】第14ミサイル防衛中隊長
【航空自衛隊】経ヶ岬分屯基地第35警戒隊長
【近畿中部防衛局】企画部長、企画部次長、京丹後現地連絡所長

○米軍経ヶ岬通信所司令の挨拶

- ・ この度、米陸軍第14ミサイル防衛中隊長として経ヶ岬通信所に新しく着任し、この美しい地に赴任できたことを心から嬉しく思う。本日は皆様の御関心事をうかがい、この地域においてより良き隣人になることができればと考えている。
- ・ 交通安全について、日本の交通法規違反を真摯に受け止めている。私たちは近々冬期運転講習会に参加する。経ヶ岬通信所職員にとって雪道の運転を経験できる大変貴重な機会になり、調整いただいている京丹後警察署及び近畿中部防衛局に心から感謝申し上げます。今後も定期運転講習会に参加していく。また、経ヶ岬通信所の兵士及び請負会社職員は毎週安全指導を受けており、その際、各責任者が交通安全の重要性について指導している。
- ・ 発電機について、引き続き、可能な限り発電機の使用を緊急メンテナンスなど必要不可欠な場合のみに限定した稼働に努める。なお、緊急時の稼働は避けられないことを引き続き御理解願いたい。
- ・ 地域交流について、英会話、海岸清掃や文化交流などに引き続き積極的に参加していく。私自身先月のハロウィンイベントを大変楽しむことができ、また子供たち皆がこのイベントを楽しんでいる姿を見ることができる素晴らしい機会になった。来月には近畿中部防衛局が開催されるビーチボールバレー大会へ参加し、また皆様にお会いできることを心待ちにしている。引き続き、地域並びに自治体の皆様方と協力し、イベントを随時企画並びに支援してまいりたい。

○防衛局の説明・構成員の意見等の概要

(1) 交通事故の状況等及び交通安全に対する取組み

【説明要旨】

- ・ 今年の7月から10月までの4か月間で、米軍関係者が関わる交通事故件数は5件。月平均では1件程度。
- ・ 野生動物の目撃情報について、米軍よりサル・クマの目撃情報が寄せられ、防衛局は速やかに京丹後市へ情報提供している。道路工事に伴う交通規制については、京丹後市から情報を頂き、防衛局は速やかに米軍に情報共有している。
- ・ 交通安全講習会について、これまで25回、教習所及び旧宇川中学校グラウンドを使用し、座学講義と実習としての講習会を実施。次回の交通安全講習会は、12月に開催する予定。本格的な雪のシーズンを前に、京丹後警察や教習所の御協力と御指導を頂きながら、米軍とも連携し、効果的な講習会となるよう努めていく。

(近畿中部防衛局)

【意見要旨】

- ・ 今回、5件の報告で、いずれも軽微との説明であったが、これから、丹後地域は積雪・降雪の時期を迎えるため、引き続き、関係機関に協力いただきながら、交通事故の未然防止につながる交通安全対策をお願いしたい。また、12月に講習会が開かれるということなので、積雪・降雪の対策としてどのような講習会が講じられるのか教えていただきたい。

(京丹後市)

【意見要旨】

- ・ 交通事故について、これまでの事故の傾向等を踏まえた再発防止をお願いするとともに、今後、降雪の季節も迎えることから、引き続き、効果的な未然防止策の実施、継続的な交通安全教育の徹底をお願いしたい。

(京都府)

【回答要旨】

- ・ 交通安全等の未然防止の徹底について、交通安全対策については、あらゆる機会を活用して、これまでも米軍との間で様々な調整をしてきている。車を運転する以上、リスクはつきものであるものの、そのリスクをできる限り少なくできるように、警察の御指導を頂きながら、毎年実施している交通安全講習会において効果的な講習を行うなど、今後ともしっかりと対応してまいりたい。
- ・ 今回の講習会では、京丹後市の道路事情に即した運転技量取得に資するため、公道上にコースを設定し、同乗の指導員から指導を受けることで安全運転意識の向上につなげる実車講習、また、日本の交通ルールや冬季の運転において注意する事項等を学ぶ座学講義を予定。
- ・ 近畿中部防衛局交通安全対策推進チームは、引き続き、関係機関の御協力を得つつ、交通事故の未然防止対策に取り組む。

(近畿中部防衛局)

(2) 水質調査

- 水質調査について、浄化槽の運用開始後4回目の水質調査の結果において一つの項目が参考とする環境基準値を上回っていたことから、京丹後市等とも調整し、可能な限り早期に、天候の穏やかな日に調査することとし、12月中を目途に調査を実施する方向で検討。
- なお、米軍の浄化槽は、日本の環境基準に適合することを前提で作られた日本製の浄化槽であり、日本の浄化槽法が定めるところと同様の保守点検を行っている。米軍からは、周辺環境に影響を及ぼさないよう徹底すると聞いており、今後とも米軍と連携して対応していく。

(近畿中部防衛局)

【意見要旨】

- 前回の連絡会では、水質調査の再調査を波の穏やかな秋頃の実施を検討するとのことであつたが、結果として12月に実施予定になつたとのこと。12月は季節上、海も波だつた状態が続くと思われるので、なぜ12月になつたのか。

(京丹後市)

【意見要旨】

- 過去2回の水質調査で環境基準値を上回る項目があつた。次回は年内に実施するとのことだが、今後も引き続き水質調査の実施をお願いする。

(京都府)

【回答要旨】

- 例年3月に実施していたが、前回の結果を受けて、可能な限り早期に実施すべく、手続きを進めたところ、どうしても発注に時間が必要となり、結果的に最短で実施できるのがこの時期であつた。調査日については、12月の中でも、最も状況が良い日を選びたい。なお、今回の調査結果は、可能な限り次回の連絡会で報告する。

(近畿中部防衛局)

(3) 日米交流事業等

【説明要旨】

- 今年8月12日、掛津区が実施した琴引浜海岸での海岸清掃に参加。地域の皆様と、打ち上げられたペットボトルや発泡スチロールの破片などの清掃を実施。
- 9月15日、八丁浜海岸清掃での海岸清掃に参加。地域の皆様と清掃に汗を流す。
- 10月13日、島津地区で実施された秋祭りに参加。地域の皆さんと力を合わせ、神輿を担ぐ。
- 10月13日、間人地区で実施された秋祭りに参加。地域の皆さんと力を合わせ、屋台を担ぐ。
- 10月13日、久美浜地区で実施された秋祭りに参加。地域の皆さんと力を合わせ、神輿を担ぐ。

- ・ 秋祭りに参加することは、米軍関係者にとっても、日本の文化に直接触れることができ、地域の方々にとっても、担ぎ手の確保や祭りを通じた地域の活性化につながるため、今後とも、交流していきたい。
- ・ 10月23日、アクティブライフハウスで学童保育のイベントに参加。地域の子供たちを対象に、ハロウィンイベントを実施し、腕相撲やボウリングなどの色々なゲームを通じ、楽しく交流。
- ・ 10月26日、旧丹波小学校において、京丹後市国際交流協会、経ヶ岬通信所とともに近畿中部防衛局や航空自衛隊経ヶ岬分屯基地が参加してハロウィンイベントを開催。当日はあいにくの天候ながら、多くの子供たちが来場し、米軍経ヶ岬通信所、空自経ヶ岬分屯基地、近畿中部防衛局等のハロウィンの飾り付けをした自動車等を見て回って、お菓子をもらったり、ダンスを踊ったりと、皆が楽しみながら、笑顔のあふれる時間となった。
- ・ 11月3日に袖志岩田海岸での海岸清掃に参加。袖志区の皆様と一緒に、米軍、空自経ヶ岬分屯基地、京丹後市、近畿中部防衛局が、海岸に打ち寄せられた大きく、重い漁具類等の撤去清掃に汗を流す。
- ・ 米軍は、良き隣人として、地域との交流や清掃等のボランティア活動に積極的に参加しており、近畿中部防衛局としても、米軍と連携し、米軍と地元の皆様とのコミュニケーションの支援に努めてまいりたい。

(近畿中部防衛局)

【意見要旨】

- ・ 日米交流について、米軍には積極的に多くの行事に参加をいただいております、内容も非常に充実したものと拝見している。こういった取り組みは、相互の信頼関係に寄与するものと考えている。
- ・ 12月14日には「日米交流ビーチボールバレー大会」が弥栄総合運動公園社会体育館で予定されており、昨年は約100名の方が参加し、非常に楽しげに、一方で真剣に取り組んでいただいていた。さらに今年は、昼食を取りながら交流を深められる計画とのことで、今年も非常に楽しみにしている。今後も交流に積極的に取り組んでいただきたい。

(京丹後市)

【意見要旨】

- ・ 地域との交流に感謝。今後とも良き隣人となるよう信頼関係の構築をお願いしたい。

(京都府)

【回答要旨】

- ・ 近畿中部防衛局としては、米軍関係者と地元の皆様とのコミュニケーションが大切であると考えており、より多くの地元の皆様に参加していただけるよう、今後とも創意工夫をしながら、各種交流事業の企画や支援に努めてまいりたい。

(近畿中部防衛局)

(4) その他

【意見要旨】

- ・ 発電機の稼働について、緊急メンテナンスにより、やむを得ず夜間や土日に稼働する場合には、事前の連絡を出来る限り徹底するとともに、可能な限りわかる範囲で具体的な情報提供をお願いしたい。

(京丹後市)

【回答要旨】

- ・ 近畿中部防衛局は、米軍に対して、発電機の運用にあたっては可能な限り土日・平日夜間の稼働は控えるよう求めてきており、米軍からは、周辺住民への影響を考慮し、メンテナンス等で稼働させる際は、なるべく平日の日中とするよう努めているが、米軍の任務遂行上、緊急メンテナンス等により、どうしても土日・平日夜間に稼働させる必要がある場合があり、そのことについては、御理解願いたい旨、回答頂いている。
- ・ 近畿中部防衛局としては、どうしても土日・平日夜間に発電機が稼働する場合には、米軍から速やかに情報提供を受けたい、状況を確認して速やかに防衛局から地元へお知らせするとともに、米軍も速やかな商用電力への復帰に努めているところであり、今後とも、皆様方の御理解と御協力をよろしくお願いしたい。
- ・ 発電機の稼働時間について、緊急メンテナンスなどの状況に鑑み、事前に具体的な時間をお伝えすることが困難であることを御理解願いたい。

(近畿中部防衛局)

【意見要旨】

- ・ 集団居住、集団通勤については、交通事故防止の観点から出来る限りの実施をお願いしてきているため、引き続き、取り組んでいただくよう要請する。

(京丹後市)

【回答要旨】

- ・ 集団居住については、地元の賃貸物件に関する情報収集に努め、米側への情報提供を行うなど、必要な支援を継続するとともに、集団通勤については、勤務シフト等に応じて、ワンボックスカー等の利用による集団通勤の実施に努めていると承知。
- ・ 近畿中部防衛局としては、今後とも、交通事故発生のリスクを軽減するため、米側に働きかけてまいりたい。

(近畿中部防衛局)

【意見要旨】

- ・ 三角地の整備について、早期に整備が行われるよう強く要請しているところであり、フェンスは設置されたが、その後進展が見えないように思っているため、今後の整備状況について分かる範囲で説明していただきたい。早期に整備・工事を進めていただきたい。

(京丹後市)

【意見要旨】

- ・ 三角地については、前回の安安連 (R6.7.31) で、近畿中部防衛局からは「引き続き、米軍内部の各種承認手続き等の調整が行われていると聞いており、近畿中部防衛局としても、

可能な限り早期に整備が行われるよう、今後とも米軍と調整していきたい」との発言があったが、進捗はどうか。

(京都府)

【回答要旨】

- ・ 三角地の整備については、引き続き、米軍内部の各種承認手続き等の調整が行われていると聞いており、近畿中部防衛局としても、可能な限り早期に整備が行われるよう、今後とも米軍と調整していきたい。

(近畿中部防衛局)

【意見要旨】

- ・ 日米共同訓練に限らず、地方公共団体に提供された資料については、地域住民を含め、誰でも確認できるよう当該資料を近畿中部防衛局のホームページに掲載されたい。

(京都府)

【回答要旨】

- ・ 日米共同訓練等、公表可能な資料については、これまでも防衛本省などのホームページにおいて情報提供してきているところ。
- ・ 防衛省として、今後とも公表可能な資料については、その内容等に応じて、どのように公表するのか判断がなされ、情報提供することになるが、近畿中部防衛局ホームページにおいて公表することになれば、適切に対応してまいりたい。

(近畿中部防衛局)

【意見要旨】

- ・ 8月29日付で、地元住民が発電機に関わる申し入れを防衛局に行ったが、どのように対応されたのか教えて頂きたい。

(地元住民代表)

【回答要旨】

- ・ 住民からの申し入れについては、真摯に対応すべく、検討しながら、当該住民とお話しているところであり、引き続き、御理解が得られるよう努力していきたい。

(近畿中部防衛局)

【意見要旨】

- ・ 米軍基地のフェンスに黒いシートが貼られており、景観上非常に気になる。前回の会議後、私が前司令官に廊下で話しかけたところ、変更したい旨のことを言っていたが、その後変わっていない。現状についてお聞かせ願いたい。

(地元住民代表)

【回答要旨】

- ・ 黒いシートについては、米軍の基準等があると思うが、現司令官と相談していきたい。
- ・ 今回、初めて聞いた。これから防衛局とも調整し、できる限りのことをしていきたい。

(米軍経ヶ岬通信所)

以上